

## 2018年度 交換留学 留学報告書

国際交流学科 3年

留学先：中国 華東師範大学

留学期間：2018年2月～2019年1月

私が中国留学を通じて学んだことは2つあります。

まず1つ目は、今まで自分がたくさんの人に助けられて生活していたということです。私は中国に着いたばかりの時は言葉もうまく通じず、カルチャーショックも大きく中々生活に慣れることができませんでした。また、これから生活を始める上での準備もうまく進まず1人では何もできない子供に戻ったような感じでした。そんな時に支えになったのが友人や学校の先生方のサポートでした。この時自分は今まで多くの人に支えられて生きてきたということに気づきました。これは普段日本で生活していたら気がつきにくいことだとは思いますがこれに気づくことができさらに周りで支えてくれている親や先生方の大切さが分かりました。また、身近な人だけではなく、中国で生活する中で困ったことや分からないことがあった時に見知らぬ現地の方が助けてくれたことも多くありました。このような方々の支えがなければ私の留學生活はこんなに充実したものになっていなかったと思うので本当に感謝しています。

私が留学で学んだことの2つ目は日本以外の国の文化を理解するという事です。留学に行く前は異文化理解という言葉は知っていたけれど実際に意味がよくわからない状態でした。中国は、当然日本ではない国なのだから日本の文化と違って当たり前なのですがそこで1年生活するということが最初は全く受け入れられませんでした。着いて早々に日本に帰りたと思いました。まず私は中国に対してあまり良い印象を持っていなかったし、むしろ中国人は民度が低いとかそのような考えが少しあったのでそこで生活を続けられるかとても心配でした。しかし、そのような偏見にとらわれていることは本当に良くないことだと感じました。実際に生活していた中で嫌なことをされたことはたくさんあったけれどそれ以上に困った時に助けてくれる中国人もとてもたくさんいました。見知らぬ人が荷物を持つのを手伝ってくれたり、道に迷った時に道を教えてくれたり、こんな外国人を助けてくれる良い人がいるということに気がつくことができよかったです。そして、留學生活を送る中で日本とは違う様々な文化に触れ、いい部分も悪い部分も体験しながら異文化理解について深く考えることもできました。

小さいころから海外で生活してみたいという漠然とした考えから決めたこの中国留学でしたが、多くの経験を通して留学に行く前よりも大きく成長して帰ってくることができました。

# 2018年度 交換留学 留学報告書

国際交流学科 3年

留学先：中国 華東師範大学

留学期間：2018年2月～2019年1月

大学の授業では、読書・口語・聴力を学びました。留学当初は中国語で行われる授業についていくのに必死でした。読書の授業では、長文読解を軸に文法や語彙について学びました。最初はたくさんの知らない単語や文法に対し戸惑いを感じましたが、終盤には比較的長い文章を読んで内容を理解し意見を表現できるまでに成長できました。口語の授業では、教科書の内容に基づいて自分の出身国のことや家族のことを話す練習をしていました。最初は自分の意見を伝えるのにかなりの時間と労力を費やしていましたが、終盤には考えたことをすぐに伝えられるようになりました。聴力の授業では主に音源を聞いた後にその内容を復唱する練習をしていました。最初は短い文を聞くことにも苦戦していましたが、終盤には比較的長い文章を聞いて内容を理解し要約できるまでになりました。1年間の上海留学を経験したことで、語学能力が大きく変化したことを実感しています。

また、留学することで「生きた言葉」を学ぶ楽しさにも気づきました。授業で学んだフレーズを使って実際に街で買い物をしたり友達と会話したりして実践的に使えるのは留学の特権なのではないでしょうか。

1年間の上海留学は語学能力だけではなく、自身の経験値を上げるとても良い機会になりました。振り返れば、毎日が新鮮で刺激的なものでした。寮の管理人が不在の時に、部屋のドアの故障が原因で部屋に入れなくなり、見知らぬ中国人に助けを求めたこと...台風が原因で北京旅行に予定通り向かえず、北京のホテルに中国語で電話したこと...高熱が出て、ひとりでタクシーに乗り病院へ向かい、点滴を打たれたこと...駅の券売機で切符を買っていると地方出身のおばあさんに切符の買い方を尋ねられ、たどたどしい中国語で説明したこと...挙げてみるときりがないほどたくさんの思い出があります。

さらに、上海の留学生活は、両親への感謝の気持ちを再認識させてくれました。上海留学までの約20年間、両親と一緒に住んでいた私にとって、初めての1人での生活は大きな変化となりました。実際に離れて暮らしたことによって、家族のありがたみや、その温かさに気付くことができました。私が上海でひとり悩んだ時は必ず私のことを1番に考え、親身になって相談に乗ってくれた家族には感謝してもきれません。

今回の上海留学は私の人生を通して恐らく貴重な経験のひとつとなることでしょう。この思い出は一生忘れません。